

足羽山の植物

早春の植物

雪解け間もない早春、やわらかい日差しに産し込む落葉広葉樹林の林床では、他の植物に先がけて生長する春植物が、きれいな花を咲かせます。足羽山では、シュンランやカタクリ、キクザキイチゲなどが見られます。



カタクリ

春～初夏の植物

春には、ソメイヨシノなどのサクラが満開になり、オオイワカガミやトキワイカリソウなどの花が林床を彩ります。初夏になると、木々の舌葉や花などで、足羽山全体が濃淡の異なる黄緑色に染まります。



コアジサイ



キクザキイチゲ



オオイワカガミ
(包埋標本)



オオイワカガミ



エゾアジサイ (包埋標本)



スイカズラ



ヤマザクラ (包埋標本)



シュンラン



エゾアジサイ



ホオノキ

夏～初秋の植物

夏には、緑が深まり花も少なくなりませんが、シダ植物の多くが種子をつけて成熟します。足羽山では北斜面や西斜面などで、ペニシダなど数十種類のシダが見られます。初秋にはヨメナなど、秋を代表する花が咲き始めます。



クズ

秋～冬の植物

コナラやカエデ類などの落葉広葉樹の紅葉により、足羽山全体が色づき、秋の深まりを感じさせます。また、アオハダやイイギリの赤色の実や、ムラサキシキブの紫色の実など、色とりどりの果実が目につきます。



ツタ



イイギリ



イイギリの実



ムラサキシキブ



キツリフネ



ノコンギク



クサギ



アオハダ